

日本テレビ系ドラマ「侵入者たちの晚餐」の演出に タカラスタンダードの製品が採用

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）で取り扱うホーローシステムキッチン「レミュー」が2024年1月3日（水）に放送された日本テレビ新春スペシャルドラマ「侵入者たちの晚餐」の劇中で、舞台となる豪邸のキッチンに採用されました。



（左：劇中に登場するホーローシステムキッチン「レミュー」）

日本テレビ新春スペシャルドラマ「侵入者たちの晚餐」は、邸宅に侵入する3人の女を描いたサスペンスドラマです。

今回セットとして採用されたホーローシステムキッチンのフラッグシップモデル「レミュー」は、素材・デザインの美しさと機能性へのこだわりが上質な空間と豊かな暮らしへと誘う特別なキッチンです。高級感のある扉カラーをはじめ、引き手のデザインやモールカラーを組み合わせることができ、ワークトップには高級人造石も選択できます。また、一般的には3段が多いベースキャビネットの収納を5段にできるなど、業界No.1の収納力を誇ります。

この度、本ドラマの舞台となる豪邸の雰囲気にもマッチしているとのこととセットにご採用いただきました。1月3日（水）の放送で劇中に登場しましたが、TVer、Hulu、Netflixにて配信中ですので、ぜひご覧ください。

タカラスタンダードはこれからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう、独自の「高品位ホーロー」を生かした商品を展開してまいります。

【ご参考】ホーローシステムキッチン「レミュー」

https://www.takara-standard.co.jp/product/system_kitchen/lemure/

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

〔設立：1912年5月30日（創業111年） / 売上高（連結）2,274億円（2023年度） / 従業員数（連結）6,445名（2023年3月末時点）〕